



# 永福学園通信

令和 5 年 12 月 25 日

第 8 号

東京都立永福学園  
校長 緒方 直彦



## 令和 6 年度 教育内容の充実に向けて



令和5年も残すところ 1 週間となりました。去る 5 月に、新型コロナウイルス感染症が「5類」に移行したことを受け、コロナ禍以前の活動が再開できるようになりました。

令和となつての5年の間、未曾有の出来事「新型コロナウイルスの蔓延による社会機能の停止」「臨時休校」等の経験を経て、「当たり前の日常が送れない」事態に直面しました。

けれども、その経験から獲得・再認識したこともありました。「教育の質を落とさないでスリム化へ創意工夫すること」「リモート学習を始めとする教育手段の確立」、そして、「日頃の学習活動を継続することの重要性」です。

「ねらいに沿った学習であれば、規模を検討・縮小する」、「大きな変化なく時間割どおり、見直しをもって学習を積み重ねることができる計画を立案する」等、学校教育の目的を再確認することができました。

学校は、各計画に沿って運営しています。毎時の授業一つ一つから、各教科等の計画、学校運営に関する計画と多岐に渡ります。

現在、学校の教育目標を実現するために、児童・生徒たちに必要な教育活動の内容や配当時間等を、総合的に考え編成する「学校の教育計画＝令和 6 年度の教育課程」を編成しています。

上述のことを中心に据え、取り組んでいる編成作業の一部を御紹介します。

①就業技術科では、普通教科の学習を重視し、専門教科と関連付けた授業を行っていきます。また、各教科等を充実させるため、ICT を活用した家庭学習の習慣定着を図る反転学習を一層推進します。

②両教育部門とも「総合的な学習(探究)の時間」の内容等を見直します。

⇒就業技術科では、より内容を充実させるために、時間割や指導体制を工夫していきます。

⇒肢体不自由教育部門【中・高等部】では、学校(学習)テーマ・系統性を明確にし、「課題発見、協働・調べ学習による課題解決、発表」までの学習活動を展開します。特に課題発見では、「周りの人の役にたつことを考えてみる」等、家庭や地域生活から迫ってみる等の内容を考えていきます。

このように、複数の教科等の連携や小学部から高等部までの発達段階(系統性)、横断的な視点で授業を組み立てることを中心に据えながら、「スリム化」「教育効果のある既存の内容の継続」「重点化する新規の取組」等を見極めながら教育課程を編成しています。今後、両教育部門とも、「次年度の教育内容」について、御説明する機会を設定いたします。

本年も残すところ、1 週間となりました。保護者、地域の皆様、体調に御留意いただき、よい年をお迎えください。そして、令和 6 年も引き続き、御理解・御協力を頂けますよう、よろしく申し上げます。

副校長 秋本 友美

両部門の児童・生徒に、2回目の「仲間との関わり方」についてのアンケートを実施しました。それを基に、本校の取組をホームページ内の保護者専用ページに掲載します。御家庭と連携して取り組んでいきたい内容もありますので、ぜひ御覧ください。保護者専用ページのパスワードは、4 月 25 日付のマチコミメールでお知らせ済みです。







# One School!! One Team!! 2023



## 図書館を取り巻く授業の紹介

**【図書環境整備】** 就業技術科2，3年生専門教科で図書館のメンテナンスを行い、皆で協力して、より良い図書館を作っています。

①  ②  ③ 



④  ロジスティクスコースは、週3回朝9時過ぎに、新聞の入替作業(①)を行っています。また、新しい本に透明カバーをかけ、貸出できるようにする仕事(②)もしています。福祉コースでは、図書館の季節ごとの装飾を作っています(③)。ビルクリーニングコースは、月1回、床と書棚の清掃を行っています(④)。 【主幹教諭 土田 律子】

**【本に親しむ読書活動】**

年に3回、就業技術科福祉コース生徒が、肢体不自由教育部門小学部児童に読み聞かせ会を行っています。生徒は、読み聞かせ会に向けて、児童が好みそうな様々な本の中から本を選び繰り返し練習をして会に臨みます。児童は、生徒の読み聞かせに聞き入り、これまで読んだことのない本への興味を広げています。

肢体不自由教育部門では、年に2回、移動図書館を行っています。お勧めの本や様々なジャンルの本をワゴンに載せ、チリンチリン♪とベルを鳴らして各教室を回ります。定期的に図書館に本を借りに行くことが難しい児童・生徒も、教室で本を手に取り、見たり読んだりして、気に入った本を借りることができます。

その他にも、本に親しむ取組として、6月と10月の読書月間には、絵本に描かれる料理を給食メニューとして提供する「コラボ給食」を実施しました。絵本のワンシーンを思い出しながら楽しく食べ、次はこの本のこの料理が食べてみたい！という声も聞こえてくるほど大好評でした。 【主任教諭 河田 有子】

★編集後記★

東京都では、現在、「第四次東京都子供読書活動推進計画」が進行中です。本校でも、令和4年度に図書館をリニューアルし、今年度からは、児童・生徒の「読書習慣の形成」に向けた様々な読書活動に取り組み始めました。児童・生徒が本を手取る、読む(聞く)機会は飛躍的に増えてきています。読書を通して、子どもたちの知識や経験を豊かにし、知的活動を高め、豊かな情操を育てていきたいと考えます。 指導教諭：市宮 環美

**【ホームページリニューアルのお知らせ】**

今年度始めより、本校のホームページをリニューアルしています。両部門のトピックスページで行事等の取組を随時紹介しているほか、毎月の行事等を確認できるイベントカレンダーも更新しています。ぜひ御覧ください。 主幹教諭：矢下 将徳

東京都立永福学園

副校長 秋本 友美 山崎 裕之 安田 泉  
主幹教諭 池田 佳信 池田 奈央子

〒168-0064  
東京都杉並区永福1丁目7番28号  
電話 03-3323-1380 FAX 03-3323-1381  
<https://www.eifuku-sh.metro.ed.jp/>